

### 第二小学校への入学 (指定校変更)について

状況を鑑み、平成18年度新入学にあたって下記のとおり通学区を指定することにしました。

(1) 新入学の許可範囲  
現在の通学区及び調整区域とします。なお、本市は住所別に通学区を設定して指定の学校に通学していただく指定校制度を実施していません。

(2) 兄又は姉が第二小学校へ通学している方  
保護者の意向を踏まえつつ個別に調整させていただきます。また、調整区域内であっても兄又は姉が、第二小学校に通学していない方は、原則として指定校である第三小学校又は第五小学校へ入学していただきます。

これは、第三小学校または第五小学校の通学区の指定中学校は久留米中学校です。

### 中学校給食全校実施へ 東・南・大門・中央中学校で スタート

平成18年1月に東中学校・南中学校・大門中学校・中央中学校の4校の中学校給食が開始されます。これに伴い、市立中学校全校(7校)で中学校給食が実施されることとなります。

実施にあたっては、保護者等説明会を行うとともに、配膳室を整備し、保冷庫・配膳棚等の搬入、給食の申し込み確認書等の提出、予約機の設定等を行いました。

すでに、実施している学校での給食の申し込み状況は、平均84%(3年生を除くと平均91%)で、今回実施する学校についても、12月初旬から生徒への予約を開始しています。

今後も、安全でおいしい給食の実施を推進してまいりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

詳しくは学務課保健給食係 870・7779へ。

### 教育の情報化への取り組み 各小・中学校にパソコンを増設

学校教育におけるコンピュータ教室の環境整備は、文部科学省におけるコンピュータ整備事業推進計画に基づき、今まで各小学校には児童用15台と教師用1台の計16台が、また各中学校には生徒用20台と教師用1台の計21台が設置されてきました。

この環境の中で、情報の理解・処理・操作等の基本的な教育を行い、児童・生徒の資質向上・学習環境の充実を図るため、各小学校には児童用20台と教師用1台の計21台を、また各中学校には生徒用40台と教師用1台の計41台を本年度から3か年計画で順次整備してまいります。

また、校内LANの環境も順次整備し、普通教室や特別教室で、パソコンを使った授業も可能となり、図書室ではインターネットを使った市立中央図書館の図書検索もできるようになりました。

一方、学校における校務事務に関わるIT化の取り組みは、校長室を始めとして職員室等に、教職員用の

### 市立小・中学校の敷地内が 全面禁煙になります 18年4月から

14年に施行された健康増進法に伴い、多くの市民の方が利用する公共施設において、受動喫煙による健康への悪影響の防止に積極的に取り組んでいます。

こうした背景を受けて、17年度1学期現在の市立小・中学校全22校の実態調査では、学校敷地内の全面禁煙措置を講じている学校が10校、建物内に限って全面禁煙措置を講じている学校が5校、建物内に喫煙場所を設置して分煙措置を講じている学校が7校という結果を受けて、17年2学期から17年度末にかけて学校の建物内の全面禁煙を試し、18年4月以降はすべての市立学校敷地内を全面禁煙とし、敷地内に表示することになりました。

学校行事に参加される場合や学校施設を利用される皆様のご理解とご協力をお願いします。

詳しくは教育部総務課経理係 870・7775へ。

### 特色ある学校づくり教育活動 推進事業の指定校が決定

東久留米市教育委員会では、市立小・中学校における個性的で特色のある教育活動を支援するため、「特色ある学校づくり教育活動推進事業」を実施しています。

今年度については、小学校6校から応募があり、去る10月14日に行われた審査において、別表のとおり小学校3校を対象校として決定しました。

詳しくは教育部総務課経理係 870・7775へ。

学校・事業名	活動事業内容
第8小学校「8小わくわくファーム事業」	稲作や野菜づくり活動など、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、農業体験の充実を図る。収穫物は夏祭り等で出店することにより、初歩的な消費者教育の導入を図るとともに、協力をいただいた家庭へと還元していく。
神宝小学校「夢の世界への旅立ち」一豊かな心の育成を目指す読書活動	「豊かな心の育成」を図るため、読書に取り組む。学校図書館を使いやすく、気軽に立ち寄れる場所とするため、環境を改善する。また、読み聞かせの取り組みによって、子どもたちが本に親しめる環境を整備し、学校図書館を使いやすく、気軽に立ち寄れる場所とする。
南町小学校「日あたり山ふれあい広場」	開校30周年を迎え、シンボルである築山「日あたり山」と「ひょうたん池」を整備し、動植物が生息するミニ生態園を形成し、自然とのふれあいを目指す広場を形成する。学習の生きた教材として活用し、広場の管理・運営を通して保護者や地域の方々とふれあいを深めていく。

### 熊谷康委員長・伊藤宏子委員が任期を終え退任

熊谷康委員長は、平成9年10月1日に教育委員長に就任以来、17年9月30日の任期終了まで、8年間にわたり教育行政の向上にご尽力されました。また、平成12年4月1日、平成14年10月11日、平成16年10月12日、平成17年9月30日の約3年半、教育委員長としてご尽力されました。また、伊藤宏子委員は、平成9年10月12日に就任以来、17年10月11日の任期終了まで、8年間にわたり教育行政の向上にご尽力されました。

### 教育委員に井上敏博氏・矢部晶代氏が就任

前委員長熊谷康氏、前委員伊藤宏子氏が任期満了に伴い退任し、後任に井上敏博氏(幸町在住)、矢部晶代氏(滝山在住)が、平成17年第3回市議会定例会の同意を得て就任しました。

任期は井上敏博氏が平成17年10月1日から21年9月30日まで、矢部晶代氏が平成17年10月12日から21年10月11日までの4年間です。



矢部晶代氏



井上敏博氏

### 教育委員長に 榎本隆司氏を選任

平成17年10月12日開会された、平成17年第8回教育委員会定例会において、榎本隆司氏が委員に選任されました。

委員長の任期は、平成17年10月12日から18年10月11日までの1年間です。



大門中学校のコンピュータ教室

これまで市内の小・中学校における情報交換は、会議による情報交換、電話・ファクスあるいは交換機といった手段を用いて行われていました。これらは主に紙ベースを媒体としたものであるため、時間を要し、情報の同期性が図れず、関係機関が一体となった学校の情報化推進に課題が生じていました。

教育の情報化を推進するパソコンの整備は、教育力リキユラムにおける学習と学校経営のマネジメントを支援するのに必要な道具としての役割があります。今後は目標年度と具体策を盛り込んだ「地域教育情報化計画」を策定し、これをもとに学校と教育委員会、関

### 中学校で使用する 教科書が決まりました

平成18年度から21年度までの4年間、市立中学校で使用する教科書が左表のとおり決まりました。今回採

択された教科書は、図書館資料として中央図書館で閲覧することができます。詳しくは指導室 870・7781へ。

教科名	発行社名
国語	光村図書
書写	学校図書
社会(地理)	帝国書院
社会(歴史)	帝国書院
社会(公民)	東京書籍
地 図	帝国書院
数 学	東京書籍
理科(第一)	東京書籍
理科(第二)	東京書籍
音楽(一般)	教育出版
音楽(器楽合奏)	教育出版
美 術	開隆堂
保健体育	東京書籍
技術家庭(技術)	開隆堂
技術家庭(家庭)	東京書籍
英 語	三省堂